



ガートナー社の2015年商品データソリューションの マスターデータ管理のマジック・クアドラント

インフォマティカが「概念先行型」に位置付けられる

適切な MDM ソリューションは、多くのメリットをもたらします。例えば、自社の製品を多角的に把握して、最も大事な場面、つまり購入時のカスタマーエクスペリエンスの向上につなげることができます。しかし、適切なパートナーを見つけるには支援が必要です。そこで、商品データソリューションのマスターデータ管理に関するガートナー社のマジック・クアドラントが非常に参考になります。

商品データソリューションのマスターデータ管理に関するガートナー社のマジック・クアドラントでは、インフォマティカが「概念先行型」に位置付けられた理由が説明されています。

ガートナー社の副社長であり著名なアナリストの Andrew White (アンドリュー・ホワイト) 氏、リサーチ担当副社長の Bill O'Kane (ビル・オケイン) 氏、リサーチディレクターの Terilyn Palanca (テリリン・パランカ) 氏と Michael Patrick Moran (マイケル・パトリック・モラン) 氏共著のこのレポートには、「企業のデジタル化への注目度が増すにつれ、主要なマスターデータの管理の重要度も増している。製品のマスターデータを、セマンティクスが一貫した単一のバージョンにまとめ、維持できることは、顧客中心主義の組織にとって極めて重要である」と記されています。

商品データソリューションのマスターデータ管理に関するガートナー社のマジック・クアドラントは、カスタマーエクスペリエンスにおける最新の製品データの重要性を理解しているスマート IT 担当者とマーケティング担当者に欠かせない資料です。

詳細はこちら：[ガートナー社の商品データソリューションのマスターデータ管理のマジック・クアドラント全文（英語）をご覧ください。](#)

ガートナー社の商品データソリューションの
マスターデータ管理のマジック・クアドラント



本図表は、ガートナー・リサーチの発行物の一部であり、評価するには発行物全体をご覧ください。ガートナー社のレポート全文は、[こちら](#)をご覧ください。

ガートナーは、ガートナー・リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高の評価を得たベンダーのみを選択するようテクノロジーの利用者に助言するものではありません。ガートナーリサーチの発行物は、ガートナーリサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。

ガートナー社のマジック・クアドラント：商品データソリューションのマスターデータ管理、Andrew White (アンドリュー・ホワイト) 氏、Bill O'Kane (ビル・オケイン) 氏、Terilyn Palanca (テリリン・パランカ) 氏、Michael Patrick Moran (マイケル・パトリック・モラン) 氏、2015年11月